

組合会が開催されました

令和元年6月17日(月)、「奈良県社会福祉総合センター」において第162回組合会が開催され、各議案とも慎重な審議が行われ原案どおり議決されました。

第162回組合会 日程第1議第1号 平成30年度決算について

平成30年度 決算の概要について

総括事項

組合員数及び被扶養者数は、平成29年度末と比較すると組合員で77人の増加、被扶養者で295人の減少となりました。また、掛金等の標準となる標準報酬月額及び標準期末手当等の額は増加しました。



地方公共団体の数

市	町	村	一部事務組合	計
12	15	12	30	69

組合員等の状況

種別	組合員数 (人)	被扶養者数 (人)	区分	標準報酬の月額 (円)	平均標準報酬 の月額 (円)	標準期末手当等の額の 年度累計額 (円)
一般組合員 (うち特別職)	12,252 (88)	11,337 (79)	長期	4,716,250,000 (49,870,000)	384,937 (566,705)	18,714,881,000 (222,679,000)
			短期	4,793,250,000 (55,000,000)	391,222 (625,000)	18,778,852,000 (242,361,000)
市町村長組合員	38	47	長期	22,810,000	600,263	100,614,000
			短期	28,520,000	750,526	123,535,000
特定消防組合員	1,645	2,633	長期	647,350,000	393,526	2,449,642,000
			短期	647,380,000	393,544	2,449,642,000
長期組合員	0	—	長期	0 (0)	0 (0)	0 (0)
市町村長 長期組合員	1	—	長期	620,000	620,000	3,000,000
			短期	750,000	750,000	3,309,000
任意継続組合員	171	121	短期	59,250,000	346,491	—
合計	14,107	14,138	長期	5,387,030,000	—	21,268,137,000
			短期	5,529,150,000	—	21,355,338,000

短期経理

収入合計 10,917,614 千円 - 支出合計 10,646,821 千円 = 270,793 千円

(内訳 当期短期利益金 263,849 千円、当期介護利益金 6,944 千円)

○この経理は、組合員や被扶養者の皆さんの病気やケガ等による医療費、出産・死亡等に対する給付、高齢者医療制度への納付金、介護保険への納付金等の支払を行う経理です。

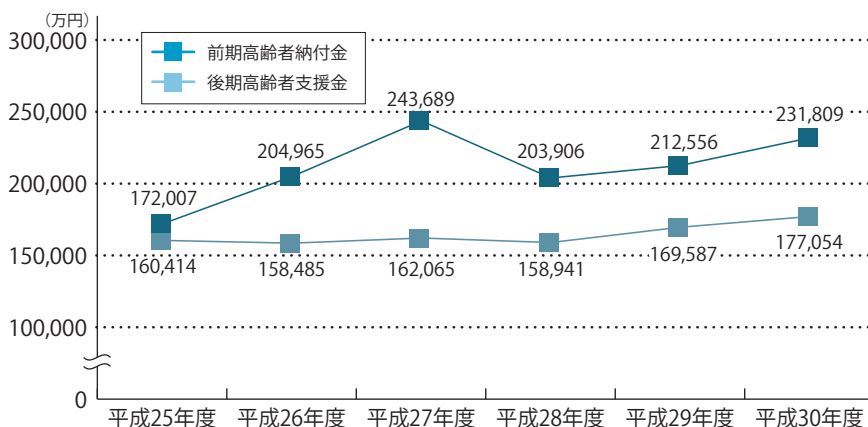
○収入においては調整交付金や特別調整交付金や、高齢者医療円滑化事業による補助金等により前年度から約1億6,152万円の増加、支出においては、前期高齢者納付金、後期高齢者支援金、介護納付金等の増加により約1億3,100万円の増加となりました。

○収支の結果、2億6,384万9千円の当期短期利益金を生じたので、全額積立金に積み立てました。また、694万4千円の当期介護利益金を生じたので、全額介護積立金へ積み立てました。

平成30年度医療給付実績(現金給付を除く)

	件数(件)		日数(日)		金額(万円)	
		前年度比		前年度比		前年度比
組合員	125,572	▲3,395	201,413	▲2,121	175,555	663
被扶養者	120,719	3,260	194,299	▲9,689	173,802	▲4,945
合計	246,291	6,655	395,712	▲11,810	349,357	▲4,282

高齢者医療制度への拠出金等の推移



損益内訳



厚生年金保険経理

収入合計 19,855,647 千円 - 支出合計 19,855,647 千円 = 0 千円

○この経理は組合員から保険料を所属所から負担金を徴収して、全国市町村職員共済組合連合会(以下「市町村連合会という。」)へ払込みを行う経理です。

○平成30年度は、198億5,564万7千円の収入があり、全額を払込金として市町村連合会へ支出しました。

損益内訳

収入	負担金 12,178,867千円	組合員保険料 7,676,780千円
支出	負担金払込金 12,178,867千円	組合員保険料払込金 7,676,780千円

退職等年金経理

収入合計 1,269,592 千円 - 支出合計 1,269,592 千円 = 0 千円

○この経理は組合員から職域年金の廃止後に新たに設けられた「退職等年金給付」に係る財源として組合員から掛金を所属所から負担金を徴収して、市町村連合会へ払込みを行う経理です。

○平成30年度は、12億6,959万2千円の収入があり、全額を払込金として市町村連合会へ支出しました。

損益内訳

収入	負担金 634,804千円	掛金 634,788千円
支出	負担金払込金 634,804千円	掛金払込金 634,788千円

経過的長期経理

収入合計 137,123 千円 - 支出合計 137,123 千円 = 0 千円

- この経理は旧職域年金相等部分に係る給付、一元化前に決定した公務障害・公務遺族給付・恩給組合条例給付、旧市町村共済法給付、基礎年金交付金に要する費用として所属所から負担金を徴収して、市町村連合会へ払込みを行う経理です。
- 平成30年度は、1億3,712万3千円の収入があり、全額を払込金として市町村連合会へ支出しました。

損益内訳

収入 負担金 137,123千円

支出 負担金払込金 137,123千円

退職等年金預託金 管理経理

収入合計 4,071 千円 - 支出合計 4,071 千円 = 0 千円

- この経理は退職等年金給付積立金の一部を市町村連合会から預託を受け、貸付経理への貸付金のほか、地方公共団体より引き受ける縁故地方債購入等の管理・運用を行う経理です。
- 平成30年度は、407万1千円の収入があり、全額を支払利息として市町村連合会へ支出しました。

損益内訳

収入 利息及び配当金 4,071千円

支出 支払利息 4,071千円

経過的長期預託金 管理経理

収入合計 20,347 千円 - 支出合計 20,347 千円 = 0 千円

- この経理は経過的長期給付積立金の一部を市町村連合会から預託を受け、貸付経理への貸付金のほか、地方公共団体より引き受ける縁故地方債購入等の管理・運用を行う経理です。
- 平成30年度は、2,034万7千円の収入があり、全額を支払利息として市町村連合会へ支出しました。

損益内訳

収入 利息及び配当金 20,347千円

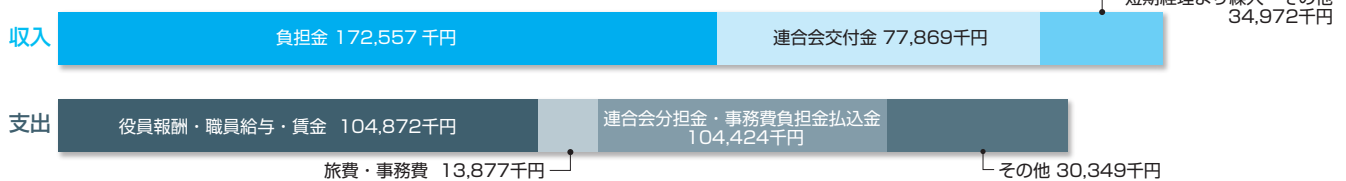
支出 支払利息 20,347千円

業務経理

収入合計285,398千円 - 支出合計253,522千円 = 31,876千円(当期利益金)

- この経理は短期給付事業や長期給付事業に係る事務費、その他共済組合の運営に要する人件費等の諸経費を賄う経理です。所属所からの負担金、短期経理からの繰入金及び市町村連合会からの交付金等により賄われています。
- 収入においては、負担金等の増加により、前年度から約1,483万円の増加、支出においては事務費負担金払込金の増加により約1,275万円の増加となりました。
- 収支の結果、3,187万6千円の当期利益金を生じたので、全額を積立金に積み立てました。

損益内訳

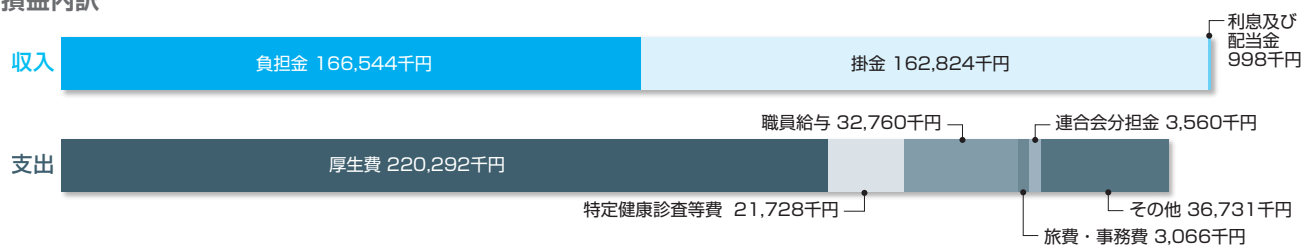


保健経理

収入合計330,366千円 - 支出合計318,137千円 = 12,229千円(当期利益金)

- この経理は、組合員や被扶養者の皆さんの健康管理や疾病予防に役立てるため、特定健康診査・特定保健指導のほか、成人病健診、人間ドック等の各種健診、健康相談、保健講座、宿泊施設への利用助成等を行う経理です。
- 収入においては掛金・負担金等の増加により前年度から約203万円の増加、支出においては特定健康診査等費及び委託費等の増加により約1,492万円の増加となりました。
- 収支の結果、1,222万9千円の当期利益金を生じたので、このうち1万1千円を欠損金補てん積立金へ積み立て、残りを前年度より繰り越した積立金へ積み立てました。

損益内訳



貯金経理

収入合計1,147,365千円 - 支出合計957,450千円 = 189,915千円(当期利益金)

- この経理は、組合員貯金に加入されている組合員の皆さんからお預かりした貯金を、安全かつ効率的に運用し利息として還元する経理です。
- 収入においては有価証券売却益等の増加により、前年度から261万円の増加、支出においては、支払利息の減少により約2,558万円の減少となりました。
- 収支の結果、1億8,991万5千円の当期利益金を生じたので、4,861万2千円を欠損金補てん積立金に、1億4,130万3千円を積立金へ積み立てました。

平成30年度末の貯金の状況 ※◀ ▶内は前年度対比を表す。

貯金総額	貯金者数	加入率	支払利率
723億7,918万円 ◀9億7,224万円▶	9,449人 ◀10人▶	66.98% ◀▲0.29%▶	平成30年4月1日より 年利 1.2%

損益内訳



貸付経理

収入合計 29,974千円 - 支出合計 34,622千円 = ▲4,648千円(当期損失金)

- この経理は、普通・住宅・災害・入学・修学・結婚・葬祭等、組合員の皆さんが資金を必要とする際に貸付を行う経理です。
- 収入においては組合員貸付金利息等の減少により約3,792万円の減少、支出においては、支払利息の減少により約3,704万円の減少となりました。
- 収支の結果464万8千円の当期損失金を生じたので、前年度より繰り越した欠損金補てん積立金1億693万1千円より取り崩して補てんしました。

平成30年度末の貸付金の状況 ※◀ ▶内は前年度対比を表す。

貸付総額	貸付件数	主な貸付の利率
22億5,571万円 ◀▲3億7,181万円▶	1,644件 ◀▲103件▶	普通・住宅・特別：年1.26% 災害：年0.93%

損益内訳

